

部活応援隊が行く!!

一人ひとりの個性を音で表現する

伊勢高等学校 吹奏楽部

個性あふれるメンバーが揃う、伊勢高等学校吹奏楽部。新型コロナウイルスの影響で、昨年から思うように活動ができない中でも、音楽の火を絶やさないように、練習を続けています。

吹奏楽部

Q1 吹奏楽の魅力 を教えてください。

A1 (山路さん) 一人ひとりの奏でる音は最初はバラバラなんですけど、合奏したりパートで合わせていったりする中で、演奏が良くなり、またみんなの仲が深まっていくところが魅力です。



部長 山路 彩生さん
(やまじ さき)

Q2 現在の目標と課題を 教えてください。

A2 (山路さん) 直近は文化祭(9月※注)、3月には音楽発表会が控えています。現在の課題は音のニuanスを皆んなで揃えること。そうすると、演奏がよくなると思います。



Q3 どんな雰囲気 の部活ですか？

A3 (山路さん) 優しく個性的なメンバーが集まってる、賑やか。一人ひとりの個性を引き出せるよう、部長として心がけています。吹奏楽はチームの絆が音にも表れてくるので、団結力を大切にしています。



フリモAR
アプリをダウンロード!
写真にかざすと
吹奏楽部のコメントが
見られます。

※写真や動画は緊急警戒宣言が
出される以前に撮影された物です。

(角谷先生)「自主自立」
がモットー。練習メ
ニューなど、ほぼ全ての
ことを生徒たち自身が
考えて行動しており感
心しています。



顧問 角谷 哲史 先生

Q4 部活を通じて どんなことを 学んでほしい ですか？

A4 (角谷先生) 大人で音を作り上げる過程で葛藤や意見の違いなどもある中で、チームワークの大切さや、仲間とひとつのことを共有する楽しさなどを実感してほしいと思います。

(角谷先生) 学業と部活の両立など、限られた時間と環境の中でいかにパフォーマンスを向上させるかが課題です。昨年は新型コロナウイルスの影響で思うような活動ができず、その影響はまだ続いています。音楽発表会、シンフォニアテクノロジー響二アテクノロジー響ホールを観客で満員にすることを目標としています。

※文化祭は延期の予定です。

